

阿久根市

鹿児島県立鶴翔高等学校

団体の紹介・活動の目的

本校は、阿久根高校、阿久根農業高校、長島高校3校の流れを引き継ぎ、12年目の学校です。「挑戦・感動 そして愛」のスクールモットーのもとに日々多くの事にチャレンジしています。

本校は地域から愛され必要とされる学校をめざし、地域の中で顔の見える学校づくりに努めています。幼稚園、小学校、中学校に農業や体育の授業を通して学校で学ぶ楽しさを広め、地域の問題を取りあげ解決する取り組みや、花育活動で地域に深く密着することで、生徒が生き生き活動できる環境作りを目指しています。

活動の内容

阿久根市を明るく元気な町にしたい思いで、商店街の「花いっぱい運動」に取り組んでいます。歩道や駅に自分たちが愛情込めて育て上げた花が、たくさんきれいに咲いているのを見ると気持ちが和みます。また、農産物を食べ荒らす鹿の肉を使い長期保存できる缶詰も開発しました。鹿肉の臭みを取り除くことや肉の食感を出すのに苦労しましたが、現在はおいしい商品ができ、多くの人に喜んでもらい、JR九州の「ななつ星」にも商品を提供しています。改築された阿久根駅の利用促進も行っています。駅での販売会やレストラン発表会を行い、賑わう駅づくりにも貢献しています。さらに地域の小学校に出前授業にも行き、小学生と一緒に活動を深めています。

連携・協力している団体など

阿久根市農政課・商工観光課・林務水産課、阿久根市観光連盟、財団法人 美しい海のまちづくり公社

①



「花いっぱい運動」

阿久根市の通り会の皆さんと一緒にプランターを各店先に配ります。花がいつまでも元気に咲いているように愛情を持って育てました。

②



「ジビエ」

37種類の試作、シェフによる監修を終え、生徒、職員の意見を集約し完成した「旨鹿GI BIER」のパッケージ写真。JR九州クルーズトレイン「ななつ星」に提供されており高級感のある商品に仕上げました。

③



「販売会」

地域のイベントに参加し学校で作った農産物や、加工品を販売します。回数を重ねるごとに生徒も販売の仕方が上手になりました。

④



「交流学習」

地域の小学校へのお出前授業と一緒に体育をします。このときばかりは、生徒から先生になり少しばかり大人になった気分になります。